



ホームラン ニュース

<http://www.funabashi-gakudou-baseball.jp/>

発行：船橋市野球協会少年学童部

責任者：理事長 河崎 六郎

編集：広報部

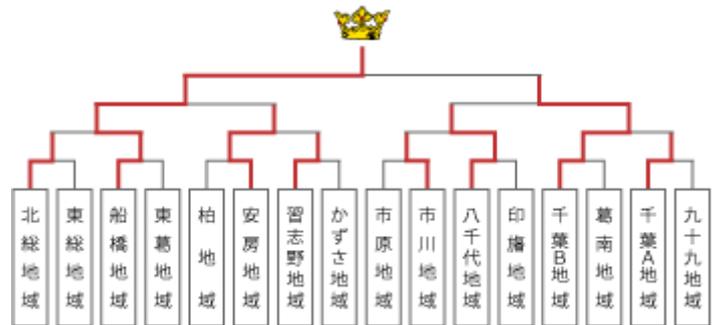
船橋地域選抜 3年ぶりの優勝 平成26年度 千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会



悪天候のため開催期間を1日延長し11月29日、30日、12月6日の3日間で行われた、第13回千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会に、船橋市野球協会少年学童部を代表する20名の選手が、船橋地域選抜チームとして参加しました。

今年度は、多くの大会で優秀な成績を残している船橋地域の選抜チームとあって、優勝候補の呼び声も高く選手達にはプレッシャーの掛る大会となりましたが、決勝戦では強豪の千葉B地域選抜チームを完封で退ける戦いをみせ、見事に優勝候補の重圧をはねのけて3年ぶりの優勝を勝ち取りました。

第13回千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会



平成26年度 千葉県地域選抜大会に向けて



本年度、船橋地域は全国大会、県大会等において優秀な成績を収めました。

従って、今年最後の県大会も優勝して当たり前のように思われますが単独チームとは違い、各地域選抜チームも優秀な選手が多く簡単には勝てないと思います。

しかし船橋選抜チームも優秀な選手とすばらしい指導者が居ますので、チーム一丸となって必ずや優勝をして来年度以降も船橋地域が盛り上がるようがんばります。

平成26年11月25日

船橋市野球協会少年学童部企画 地域選抜担当 山田

11月29日、天候が心配されるなか、Q.V.Cマリンフィールドに千葉県内の16地域の選抜チームが参加して開会式が行われ、戦いの火蓋が切られました。



開会式の後、習志野野球場に移動して、東葛地域との1回戦が行われましたが、試合開始前から降り出した雨が、3回を過ぎた頃から本降りとなって試合は中断、翌日にQ.V.Cマリンフィールドで再開される事になりました。

11月30日、晴天に恵まれ、憧れのQ.V.Cマリンフィールドに立った選手達は、球場の雰囲気にもまれる事もなく、のびのびプレーで、1回戦の東葛地域選抜を4対0、2回戦の北総地域選抜を7対4で破りベスト4に駒を進めました。



12月6日、百目木球場で、準決勝2試合が行われました。試合当日は、霜が降りる寒さとなりましたが、選手や応援のお母さんの熱気で、寒さは吹き飛んでしまった様です。

試合は、1回に両チームが1点を取り合う展開となりましたが、2回に2点、3回に1点と小刻みに得点をかさねリードを広げた船橋地域選抜が最終回にダメ押しの1を加えて、安房地域選抜に、5対1で快勝し決勝進出を決めました。



チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
船橋地域	1	2	1	0	0	1	0	5
安房地域	1	0	0	0	0	0	0	1

11月29日の雨で大会日程が延び、Q.V.Cマリンフィールドでの決勝戦とはなりませんでしたが、場所を袖ヶ浦市営球場に移して、千葉B地域選抜との決勝戦が行われました。

初回両チームとも素晴らしい立ち上がりを見せて0対0、選抜チームの決勝戦だけにタフな試合の予感もありましたが、2回に2点、3回に1点を加えた船橋地域選抜は、その後の試合を優位に進めます。

守っては、船橋地域選抜自慢の投手陣が、見事な投球を見せて、千葉B地域選抜打線を完封する、前評判通りの実力を発揮して、4対0で千葉B地域選抜に勝利し、3年ぶりの優勝を飾りました。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
船橋地域	0	2	1	0	0	0	1	4
千葉B地域	0	0	0	0	0	0	0	0



試合後に行われた閉会式では、優勝旗、優勝カップ、そして記念の楯が授与されました。

個人表彰では、最優秀選手に、木村 輝君(夏見台アタックス)、優秀選手に、高田海斗君(夏見台アタックス)、西川 僚祐君(薬台台リトルスター)が選ばれました。



船橋地域選抜選手の紹介

船橋選抜に選ばれた選手達20名に、千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会に出場する意気込みと、地域選抜大会を終えてからの感想を聞きました。また、広報部で用意した質問にも答えてもらいましたので、併せて掲載します。

選手紹介の最後には、大会期間中に介護員としてベンチ入りして頂いた選手のお母さんのメッセージも掲載しています。

広報部からの質問

- Q1. 野球を習う(チーム入団前)前の野球の印象は？
 - Q2. チーム(野球部)に入団してからの野球に対する印象は？
 - Q3. 野球を始めて日常生活の中で変わったことはありますか？
 - Q4. 学校以外の友達を増えましたか？
 - Q5. 自分の目標はありますか？
 - Q6. 目標にたいする、努力は何をしていますか？
 - Q7. 船橋市少年野球協会学童部・選抜選手に選ばれたことは、学童部1.136名登録中の選ばれた20名です。凄いことですが、あなたはどのように思いますか？
- ☆ お母さんから見た(野球を始めてから・選抜に選ばれてから)お子さんは、どう変わりましたか？

背番号 10 主将 菅谷 真之介(習志野台ワンパクス)

【選抜大会への意気込み】

船橋3年ぶりの優勝を目指しチーム一丸となり、精一杯全力で頑張ります。

個人的には、一本でも多くヒットを打ち、守備でも、センターラインとして、大きな声を出して、チームを引っ張っていきます。

優勝するぞ！！

【選抜大会を終えて】

この選抜大会を終えて、少年野球生活で1番いい思い出が出来ました。

9月20日に初めて集った時から「必ず優勝しろ」と言われていました。

最初の頃は、練習でも試合でも、力が出せていませんでしたが、大会の1週間前にチームがすごく団結し、やっとなり力が出せるようになりました。

そして、大会当日選手全員が今までの少年野球生活の集大成の大会に船橋市の代表としてのぞみました。

結果は、優勝で終わり監督、コーチ、関係者の皆様から言われていた「優勝」が出来「ほっと」しています。

この先、中学、高校でも同じメンバーとプレーが出来、そして、良いライバルとして盛り上げていきたいです。

【質問の回答】

- Q1. 毎日、野球が出来ていいなと思った。プロ野球選手にあこがれていた。
 - Q2. 野球の楽しさを知り、プロ野球選手になりたいなと思った。
 - Q3. 毎日、体を必ず動かすようになりました。
 - Q4. すごく増えました。
 - Q5. プロ野球選手です。でも、このままでは、なれないと思うので、1つ1つの試合や練習を一生懸命に取り組みたいです。
 - Q6. 今は、体作りやトレーニングをしています。あとは、たくさん食べるようになりました。
 - Q7. 頑張ります。代表に選ばれたからには、はずかしくないような戦いをし、優勝旗を必ず船橋に持って帰って来ます。
- ☆ とにかく、野球が大好きな息子です、船橋選抜に選ばれる事が目標だったので、親子共々とても嬉しく思ってます。絶対に優勝してほしいです。

背番号 1 渡辺 哲太(ホワイトビーストロング)

【選抜大会への意気込み】

ぼくは、船橋選抜に選ばれて練習をしてきてたくさんの知識や礼儀を学びました。

そして練習をしてきてどんどん野球がうまくなってきて楽しくなってきました。

船橋選抜に選ばれた以上、たくさん努力をし誇りを胸に、最後まであきらめず優勝を目指し、精一杯頑張っていきたいと思います。

【選抜大会を終えて】

ぼくは、船橋選抜にえらばれ優勝できてとても嬉しいです。

このことをほこりに思ってます。

ぼくは最初に手をけがしてしまい、あまり練習できませんでした。治って試合に出させてもらい活やくできたときはとても嬉しかったです。

特に最後の試合で最後のバッターが打ったボールをキャッチできて、とても嬉しかったです。

船橋選抜で学んだことを、これから大人になっても生かしていきたいです。

【質問の回答】

- Q1. 打ったり守ったりしてとても楽しそうだった。
 - Q2. 強い当たりとかを打ったりした時にすごく気持ち良かった。
 - Q3. あいさつが大きな声になった。
 - Q4. 増えた。
 - Q5. 高校で括やくしてプロ野球選手になる。
 - Q6. すぶりやかべ当て守備練習。
 - Q7. とてもほこりに思う。
- ☆ 選ばれた事で顔つきが変わりました。メンバーに刺激され努力の大切さを感じている様です。

背番号 2 永戸 涼世(薬円台リトルスター)

【選抜大会への意気込み】

僕はこの大会は必ず優勝したいと思います。いや、優勝しなければいけないと思います。

なぜなら、船橋のチームがほとんどの県大会を獲っていて、周りの地域にも船橋が優勝するだろうと言ってきていて、必ずその期待にこたえられるような結果を残さなければいけない、と思ったからです。

個人的にも理由があります、県大会に出て、リトルスターに負けたのはたまたまじゃなかったんだと思わせたいからです。

だから大会は必ず優勝したいと思います。

【選抜大会を終えて】

この選抜の大会は、色々な事を学ぶ大会でした。自分のチームでは、味わったことのない悔しさや喜び等

色々なことを体験しました。

自分は試合に出られない時もあり、初めて味わった悔しさ、チームとは違うメンバーで優勝したいつもとは違う喜び。

他にも自分に足りないことは何かや、1球、1打席、1アウト、の大切さを学びました。

この体験で学んだことをこれからの中学、高校、大学、その後の野球

生活で活躍するた為のバネにしたいです。

この大会は、自分を成長させてくれたとても貴重な大会でした。

【質問の回答】

Q1. 楽しそうなスポーツだな。

Q2. とても覚える事が沢山あるスポーツだな。

Q3. 野球中心に考えるようになった。

Q4. 増えました。

Q5. プロに入り、活躍すること。

Q6. 素振り、シャドーピッチング、ランニング

Q7. とても誇りに思う。選ばれた選手、という自覚を持ってプレーしたい。

☆ もともと負けず嫌いな性格が、さらに負けず嫌いになりました。

背番号 3 岩井 琉希(三山スワローズ)

【選抜大会への意気込み】

僕は、弱いチームから選んでもらえたので、チームに貢献したいと思っています。

どう貢献するか、ランナーが塁にいたら、バッターでゴロを転かす事かバントをしたりなどの事をしっかりやりたいです。

得点圏につなげたいです。

塁に出た時は、自分の足を生かしたいです。

悔の無いように精一杯がんばります。

【選抜大会を終えて】

選抜に、選ばれた事は野球を始めてからの目標だったのですごく嬉しかったです。変わった練習ができ、いい体験ができ、自分の足にも自信がつかえました。短い期間でしたが、すばらしい監督、コーチに出会いチームの仲間も良くいい形で優勝できて良かったです。

【質問の回答】

Q1. カッコいいスポーツだと思った。

Q2. 楽しいと思った。

Q3. 外で遊ぶことが多くなった。

Q4. 増えた。

Q5. 船橋選抜に選ばれることでした。つぎは選抜チームで優勝すること。

Q6. 体作り。

Q7. すごいことだと思います。

☆ 毎日が楽しそうで、以前より輝いて見えます。

背番号 4 岡田 京也(習志野台ワンパクス)

【選抜大会への意気込み】

僕はチームの中から船橋選抜に入れたことを誇りに思い、試合に出ているときは自分の力を全て出しきり、ベンチのときは精一杯の声を出してみんなを応援して1回でも多く試合に出てQVCマリンフィールドで優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

僕は大会中、全ての試合で途中交代でしたが、先発でしかも4番で出場させていただきました。

僕は初めの方はあまりみんなと話をしていなかったけれど、だんだんみんなと仲良くすることが出来ました。

僕が一番印象に残っている試合は、QVCで試合をした時です。僕は初めてQVCでプレーしました。スタンドやグラウンドの広さなどで少し緊張していたけれど、みんなが声をかけてくれたのでしっかりプレーが出来ました。

僕はこのチームで優勝することができてとても嬉しいです。そして、僕を船橋選抜に選んでいただいた、学童部の方々や監督への感謝の気持ちを持ち続けて、これからもずっと野球を続けていきたいです。

【質問の回答】

Q1. とても声が出ていて、みんなが楽しくやっていた。

Q2. とても 勝つとうれしくみんなでやるスポーツ。

Q3. とても友達が増えて、野球を通して あいさつなどが出来るようになりました。

Q4. はい

Q5. ある

Q6. 毎日欠かさず素振り。

Q7. とてもうれしく栄光に思っています 20名の中に選ばれたことをほこりに思って戦っていたいです

☆ 野球を始めてから、挨拶がきちんと出来るようになりました。選抜に選ばれてから何事も早く行動するようになりました。自主練習も積極的に取り組み私生活でも自ら進んで行動するようになりました。

背番号 5 木村 輝(夏見台アタックス)

【選抜大会への意気込み】

ぼくは、船橋選抜に選ばれてとてもうれしかったです。

最初は、ぼくより、上手い人が多いのかと、思って不安でしたが、みんなでも、同じ優勝という、目標に向かって、野球をやっているので その不安もなくなり、ぼく自身の、最高のプレーができています。

そして、ぼくがピッチャーとしてチームを勝利へと、導いて必ず優勝旗を獲りたいと思います。

【選抜大会を終えて】

僕は、選抜に選ばれて、とてもうれしかったです。

最初は、不安だったけれど練習を積み重ねるごとに仲間との会話が 増え選抜の練習が楽しくなりました。これなら行けると思いました。練習試合をやった時は、大丈夫かなと思いました。でも、大会が始まると、その気持ちがなくなり優勝する為に自分が出来る事を考えて僕は改めて野球は、おもしろいんだなと思いました。

【質問の回答】

Q1. 楽しそう。

Q2. きびしい。

Q3. 野球を始めてから、日常生活に野球がふえた。

Q4. 増えた。

Q5. 船橋選抜のエース。

Q6. 走りこみ。

Q7. 船橋選抜にえらばれるとおもってませんでした。えらばれたからには、優勝旗を持ちかえりたいです。

☆ ピッチャーで最初のころより、コントロールが良くなりました。

背番号 6 及川 幹大(高郷スターズ)

【選抜大会への意気込み】

僕は、一年生の時から野球を始めたので、試合に出るのが当たり前だと思っていたけど、選抜に選ばれて、自分より上手な人がたくさんいて、試合に出るのがすごく難しい事がわかりました。

だから、もし試合に出たら、出てない人の気持ちを考えて、全力プレーで頑張りたいです。

試合に出なくても、ランナーやベンチでしっかりと声を出して、チームを盛り上げて、絶対優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

僕は、船橋選抜に選ばれて、心に残った事が2つあります。一つ目は、全試合に出場できた事です。ヒットは一本しか打てなかったけど、守備では、何個もアウトにしたのがすごく嬉しかったです。

二つ目は、このチームで優勝出来た事です。チームの仲間が、僕がバッターで打てなかった時も、「ドンマイ、次は打てるよ！」などとはげましてくれましたので、すごく嬉しかったです。短い間でしたが、みんなと一緒に野球ができて、凄く嬉しかったです。中学では、一緒にプレー出来ないけど、高校でまた一緒にプレーしたいです。

野田監督、鈴木コーチ、岡田コーチ、山田コーチ、短い間でしたが、僕にいろいろな事を教えてくれて本当にありがとうございました。中学

に行っても、頑張ります。

【質問の回答】

- Q1. バッティングがおもしろそうだった。
 Q2. ボールをとるのも打つのも、ルールも複雑で難しいスポーツだと思った。
 Q3. 家族みんなでの会話で、学校の事以外に、野球や、チームの話題が多くなった。
 Q4. チームメイトや、試合を通して、他の学校の友達も増えました。
 Q5. 甲子園に出て、春夏優勝したい。
 Q6. 素振り、ランニング、道具の手入れ、高校野球や、プロ野球の試を見て、プレーの勉強をしている。
 Q7. いままで、がんばってきたせいかをみとめてもらえてすごうれしかったです。選ばれなかった人の分まで、チーム一丸となって絶対に優勝したいです。
 ☆ 今までも 素振りや壁当てなど 毎日欠かさずにしていましたが、選抜に選ばれてからはいっそう自主練習に励むようになりました。選抜チームの高い意識を持った仲間とプレーできる事が何よりも嬉しい様子で、練習へ行くのを毎週末楽しみにしています。

背番号 7 安濃 桂太(習志野台スターズ)

【選抜大会への意気込み】

チーム全員で協力して、声を出して、絶対優勝する。

【選抜大会を終えて】

僕は、最初選抜に選ばれて、とても嬉しかったです。選抜の練習が始まると、とてもきんちょうして、船橋選抜では全然だめでした。だけど練習をくり返していくと、皆と仲良くなって、きんちょうがほぐれてきて、いつもの自分になりました。大会がはじまると、でれるきかいが少なくなったけど、ベンチではしっかりと声を出して、かれたと思います。

QVCでは代打で出させてもらったけど三振で、とても悔しかった。けど、フルスイングで三振だったので悔いは残りませんでした。準々決勝では、最終回にピッチャーで出してもらって、きんちょうを少しして、ストライクが入るか心配でした。だけど、三者連続三振を取れて、よっしゃあーと思いました。

今回船橋選抜で学んだことを日常か野球にも生かしていきたいと思いました。そして、野田監督やコーチ方、お母さん方にありがとうございましたと言いたいです。

また、船橋選抜で一緒にやって優勝した仲間感謝します。

【質問の回答】

- Q1. ボールを投げたり打ったりしていて、楽しそうだった。
 Q2. かんたんに打ったりできなくて、野球はこんなにあまくはないと思った。
 Q3. 友達が増えたり、あいさつができるようになった。
 Q4. 増えました。
 Q5. あります。(第二の田中投手を目指す)
 Q6. 毎日素振りを200回以上振っていること、放課後に友達と、野球の練習をしていること。
 Q7. 1136人の中から選ばれた、20名のうちの1人なので、しっかり、チームにこうけんをできるようにがんばりたいと、思います。
 ☆ 自主トレを毎日かかさずやる様になり、闘争心が強くなった。

背番号 8 森脇 愛斗(小栗原ベアーズ)

【選抜大会への意気込み】

ぼくは、船橋選抜で、船橋代表という自覚を持って「全員野球」でぜったいに優勝したいです。

船橋は、すごくレベルが高く、全国3位の習志野台ワンパックスや県大会1位の夏見台アタックスなど強いチームがいてその代表に選ばれるというのは、すごいことなので、選ばれただけでまんぞくせずに、練習でアピールして、レギュラーをとり、試合でかっやくできるように、がんばりたいです。船橋代表の誇りを胸にぜったいにQVCマリフィールドに全員で立ち優勝したいです。

ぜったいに優勝するぞ〜〜

【選抜大会を終えて】

船橋選抜というチームは最初から優勝出来とあっていて、その思っていたことが本当に現実出来て良かったです！

僕は活躍出来なかったけど、QVC マリフィールドでツーベースを打てたことは一生の思い出になって良かったです！！

優勝出来て最高〜〜〜

【質問の回答】

- Q1. 楽しくてチームワークが必要。
 Q2. 夢や希望をあたえるスポーツ。
 Q3. 全体的に運動神経がよくなった。
 Q4. 増えた。
 Q5. かならずプロ野球選手になる。
 Q6. 素ぶりをしたり学校が終わってから友達と練習したりしている。
 Q7. 1.136名のなかの20名に選ばれたのでくいのないよう戦いぜったいに優勝したいです。
 ☆ 元々 友達をつくることは 得意なほうでしたが より、積極的な性格に なっていると思います。

背番号 9 諸隈 惟大(習志野台ワンパックス)

【選抜大会への意気込み】

自分の役割をしっかりと果たして、野球をつうじて多くの友達を作り負けないチームを作ります。

絶対優勝します。

【選抜大会を終えて】

船橋は強いと言われていたプレッシャーの中、優勝できてうれしいです。

チームメイトは明るく楽しく、良くまとまっていたと思います。

このチームのすごいところは、みんなの打撃とピッチャー陣の球の良さだと思いました。

この経験を生かしてこれからも頑張りたいです。

【質問の回答】

- Q1. サッカーが好きで野球は知りませんでした。
 Q2. 打つ守り走塁など いろいろなことがあって楽しい。
 Q3. 毎日のトレーニング。
 Q4. はい。
 Q5. ピッチャーで三振をいっぱいって、選抜で千葉一のチームになる。
 Q6. 毎日のトレーニング。
 Q8. ワンパックスで指導してもらった監督やコーチに感謝して船橋の代表としてはずかしくないようなプレーをしたいです。
 ☆ 野球を始めてから、挨拶がきちんとできるようになりました。選抜に選ばれてから、自覚がでてきたのか自分から進んで自主練に取り組むようになりました。

背番号 11 櫻内 俊太(習志野台スターズ)

【選抜大会への意気込み】

ぼくのお父さんは、高校野球のかんとくをしています。

幼稚園の年中の時に、お父さんの高校が千葉県で優勝するしゅん間を目の前で見ました。

その時から野球が好きになり少年野球をはじめました。

「習志野台スターズのみならず千葉県で優勝すること」と「6年生になったら船橋選抜に入り千葉県で優勝すること」の2つを目標に今までがんばってきました。

この前の大会では決勝戦で負けてしまいとても悔しかったです。

習志野台スターズでの目標はかなえられませんでした。船橋選抜には選ばれることができました。

あとは船橋市の代表という自信を持って、千葉県で優勝することで

す。

絶対にこの目標を達成します。

【選抜大会を終えて】

なによりも優勝できたことが、とてもうれしかったです。

短い間でしたが、船橋選抜の仲間、そして各地域の素晴らしい選手と大会を通じてプレー出来たことで色々なことを学ぶことが出来ました。

打撃が優れている選手や守備が優れている選手がいました。

その中に入るとぼくは全然目立ちませんでした。悔しい思いもしましたが、『やる気』にもつながりました。

これからたくさん練習して中学校でも頑張ります。

野田監督、コーチの方々、ありがとうございました。

【質問の回答】

- Q1. すごく楽しそうだなと思っていました。
 Q2. ほかの小学校の人と友達なれたりして すごく楽しかったです。
 Q3. そのほかの小学校の友達と野球をしたりするようになりました。
 Q4. はい。
 Q5. はい、自分のチームでは大きな大会でゆう勝することです。選抜チームは活やくしてゆう勝することです。
 Q6. 毎日の素振りトレーニングです。
 Q7. すごくうれしいです。選ばれたからにはしっかり活やくしたいです。
 ☆ 本人はとても喜んでおり、ありがたく思っております。

背番号 12 山本 大聖(スリーアローズ)

【選抜大会への意気込み】

目標はもちろん優勝です。

船橋選抜チームの一員として、今まで少年野球で学んできた事のすべてを出し切って、チームのためにも自分のためにも思い残す事のない様に、悔いのないようがんばりたいと思います。

最後にはみんなで笑って優勝したいです。

自分の出来る限りの力を出せるようがんばりたいと思います。

【選抜大会を終えて】

大会が始まる前に目標にしていた優勝するという事が、本当に実現してうれしかったです。

チームワークも良く、全員が優勝する気持ちが強かったのも、最後まで負ける気がしなかったです。

選抜チームに参加して、短い間だったけど色々な事を勉強する事が出来ました。

これから、この経験を生かしてもっと野球が上手になりたいです。

ありがとうございました。

【質問の回答】

- Q1. 兄が野球をやっている それを見ていたのでぼくも早くやりたいと思いました。
 Q2. 実際に自分でやってみるとむずかしいこともありましたが ますます野球が好きになりました。
 Q3. 早寝早起き習慣ができました。
 Q4. 野球を通じて、ほかの学校の友だちと 仲よくなりいろいろな人と友達になれました。
 Q5. 甲子園でエースとして出場する。
 Q6. 体はもちろん、心もきたえています。
 Q7. 選ばれたことを誇りに思い その気持ちに答えられるようがんばりたいと思います。
 ☆ 大好きな野球を通じて、心も体も少しずつですが成長したと思います。今回船橋選抜選手に選んで頂き、素晴らしいスタッフ、選手の方々とおふれ合い短い期間に本当にたくさんの事を学んでいるように思います。これからの野球人生において貴重な体験をさせて頂き感謝致します。

背番号 13 吉鶴 翔瑛(前原エイトマン)

【選抜大会への意気込み】

ぼくの試合への意気込みは、自分の持ち味を出すことです。

ぼくの持ち味は、走塁なので、相手のスキをついてどんどん走っていきたくと思います。

そのためには、塁に出ないといけないので、素振りを100回200回振って、3割か5割バッターになれるよう、日々努力をしたいと思います。

また、チームとしては、ワンパクズ全国3位、日報杯では、アタックスが1位、リトルスターが2位、ろうきん杯では、リトルスターが1位、習志野台スターズが2位、ワンパクズが3位と船橋勢が上位を占めているので、実力的にも力がある地域だと思います。

なので、1人1人の持ち味を生かして、優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

ぼくは、この大会で2つ思ったことがありました。

一つ目は、監督、コーチに優勝しようと言われ、厳しい練習にも取り組んで来ました。

県大会上位チームや全国大会3位のチームメイトと一緒に力を合わせて楽しくプレー出来たこと、そして優勝出来たことが良かったです。

2つ目は、勝つには声が大切だなと思いました。打った時には「ナイバッピング」打てなくても「ドンマイ」「次は打てる」など声をかければ、切り替えたり、気持ちよくプレー出来るので、この思いを胸に中学、高校でも大切にしていきたいと思いました。

最後に、この船橋選抜は最高のチームでした。

【質問の回答】

- Q1. すごく楽しいスポーツ。
 Q2. ふくざつなこともあるけど 習う前と同じで、楽しいスポーツ。
 Q3. 野球をやってちがうチームの友達が増えた。
 Q4. 増えた。
 Q5. 1試合1試合かつやくをするという気持ちで試合にいどむ。
 Q6. かつやくをするように、プロ野球を見て、守る守備を見て、それを実行にうつす。
 Q7. 1136人っている中の20人に選ばれてうれしいのもあるし、レベルの高い人たちとやるのももっとうまくなりたいと思う。
 ☆ 今年の目標でもあった船橋選抜に選出されてから、練習ノックを受けるようになり、体は疲れるけど、すごく楽しいと充実しているようです。先の事まで考えたカバーの位置どり、個々の能力の高さを目の当たりにして、これではダメだと自主的に素振りやダッシュなど増やし、ヤル気満々に変わりました。

背番号 14 高田 海斗(夏見台アタックス)

【選抜大会への意気込み】

僕は船橋選抜に選んでもらって、とてもうれしかったです。

いつも戦ってるライバル達と仲良くなれるか不安でしたが、今ではとても楽しいです。

チームの代表として選んでもらったので、恥ずかしくないプレーをして、チームにこうけんしたいです。

絶対に優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

僕は船橋選抜に選ばれてとてもうれしかったです。

でも必ず優勝しなければいけないと思い、けっこうプレッシャーでした。

なので優勝が決まった瞬間は本当にうれしかった。

選抜での仲間とは練習から楽しく出来ました。

これから中学に行っても船橋選抜に恥じない選手になりたいです。

監督コーチの皆さん、ありがとうございました。

【質問の回答】

- Q1. 楽しそうだった。
 Q2. みんなと一緒に出来て楽しい。

- Q3. 礼儀正しくなった。
 Q4. はい増えました。
 Q5. プロ野球選手。
 Q6. 素振り。
 Q7. 自分はうれしい。
 ☆ 選抜に選んで頂いてから、今までのライバル達と、一緒にプレー出来る事が楽しく、野球をさらに好きになった様です。

背番号 15 小林 海斗(緑台イーグルパワーズ)

【選抜大会への意気込み】

自分のプレーに自信をもって、声を出して、試合に出なくても自分の出来る事をさがして思いきってやるだけです。

このメンバーで、絶対に優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

ぼくは、選抜に選ばれて、本当によかったです。

最初は強いチームの人たちがいて、ここでやれるんだと思い、ちょっとわくわくして、いままで同じ学年の人でうまい人たちとやるのは1~2回ぐらいで、試合をしても、打たれた時も、後方が守ってくれて、とても安心しました。

大会が始まった時は、今までに無くわくわくかんよりどきどきかんがあつてQVCで投げている時はわくわくかんよりどきどきかんのほうが多くて、でも投げているうちに、とても楽しくなってきました。

準決勝前の練習でおなかが痛いといってみんなに迷惑をかけてしまったけど、なんとかがんばって準決勝で投げ抜いて、決勝に行つて千葉Bと戦って千葉Bの人は背が高く投げづらかったけど次の人にたくすことができたのでよかったです。

最後に、このメンバーで優勝できて、よかったです。

【質問の回答】

- Q1. お兄ちゃんがやっているってことだけであまり野球にたいする印象はない。
 Q2. とても楽しく夢中にやっていた。
 Q3. 高学年になってからは、とくに野球中心の生活になってきた。
 Q4. 増えた。
 Q5. 自分の行きたい高校に入って、甲子園をめざしたい。おしえてくれた、かんとかとコーチにおんがえしをしたいです。
 Q6. 毎日の自主練習を大切にやること。走りこみ、シャドー、素振り。
 Q7. 誇りに思う。
 ☆ 小学校1年生から野球を始め、先輩や上の人に対しての言葉使いがしっかりと身につく、高学年になると時間の使い方が上手になりました。

背番号 16 増田 成(習志野台ワンパックス)

【選抜大会への意気込み】

僕はチャンスがあれば一試合でも多く出場して、チームの勝利に貢献できたら嬉しいです。

また、試合に出ていない時も声を出してチームを盛り上げたいです。

そして、船橋市の代表として恥のないよう、優勝を目指して頑張ります。

【選抜大会を終えて】

僕は、少しでしたが3試合に出場することが出来てとてもうれしかったです。

また、QVCマリンフィールドでプレー出来たこと、色々な守備位置が出来たこととても良い経験になりました。

そして、最高の仲間とプレーすることが出来たこと、最高のチームで優勝出来たことを誇りに思います。

【質問の回答】

- Q1. 兄がやっていたので、始める前から楽しそうだなと、思っていました。
 Q2. 入団前と変わらず、楽しいという印象です。

- Q3. けがのないように、生活するようになった。
 Q4. はい。
 Q5. あります。ろうきん旗、秋季大会で優勝することです。
 Q6. 毎日、素振りをしている。
 Q7. みんな上手なので、まねをしてこの選抜で上手になれたらいいと思っています。
 ☆ 野球を始めてから - いろんな事に粘り強く取り組むようになった気がする
 選抜に選ばれてから - 週末の予定を気にするようになった(練習が楽しみな様子)

背番号 17 塩沼 寛太(海神スパローズ)

【選抜大会への意気込み】

ぼくは、選抜チームに選ばれて、上手い選手達と、この大会に出られるという機会をもらい自分の力をためすチャンスでもあるので、この6年間やってきたことを一試合一試合全力で戦いたいです。

そして、一試合でも多く試合ができるように、みんなと団結して優勝したいです。

【選抜大会を終えて】

僕はこの大会を終えて二つの事を感じました。

一つは、チームワーク(団結力)が大事なことです。

ピンチの時も皆で声をかけあい、盛り上げられる仲間がいたから優勝できたと思いました。

もう一つは、自分のバッティングの力不足です。

今回の大会では皆がよく打っていて、「僕も、ああ言うバッティングがしたい!」と思いました。

大会ではあまり出る機会がなく、活躍できなかったけれど中学校へ行ったらレギュラーになれるように頑張りたいと思います。

このメンバーで優勝できて良かったです。そしてまた中学、高校で選抜の仲間と敵、味方として会いたいです。

【質問の回答】

- Q1. 楽しそうだと思いました。
 Q2. とる、投げる、打つだけだと思っていたが、頭を使うスポーツだと思いました。
 Q3. 早起きができるようになったことです。
 Q4. 増えました。
 Q5. 高校で強いチームに入り プロ野球選手になることです。
 Q6. 好きさらいなく食べ、毎日ボールをさわること。
 Q7. まさか選ばれるとは思ってなかったので、うれしかったです。選ばれたからには、はずかしくないプレーをしたいです。
 ☆ 低学年の頃は「着たユニホーム・水筒は自分で洗いなさい」と言っていたのが、今ではあたり前のように自分からやっていて、成長を感じる。選抜に選ばれたからには、皆、上手な選手ばかりなので、負けてはいられないと言う気持ちがプレーに感じられる。

背番号 18 角田 勇斗(夏見台アタックス)

【選抜大会への意気込み】

僕の兄は2012年の選抜メンバーでした。

兄の時、船橋選抜は3位でした。だから僕は兄の時の成績を超えて絶対優勝したいです。

でも、優勝するだけじゃなくて、試合では、ヒットと、ホームランを打ちたいし、守備ではファインプレーもしたいです。

そして優秀選手賞をもらいたいです。

チームみんなで声を出し合い、盛り上がる大会にしたいです。

【選抜大会を終えて】

僕は、この大会の試合全てに出させてもらいました。

試合では、何本かヒットは打てたものの毎試合ではなかった事、優秀選手賞をもらえなかった事が少し悔しいです。

でも、チームが優勝できた事はとても嬉しかったです。大会が終わっ

てみて、やっぱり船橋は強いぞ！と見せつけられたと思います。もう一度あの楽しいメンバーで試合をやりたいです！

これからもっともっと努力して、もっともっと野球が上手になりたいです。

【質問の回答】

- Q1. 楽しそう。
 Q2. きびしいけど、楽しい。
 Q3. あいさつをするようになった。野球をやるようになった。
 Q4. はい。
 Q5. 甲子園で括やくする。
 Q6. 平日の野球と、すぶり。
 Q7. 凄と思うので、大会でがんばりたいと思います。
 ☆ 野球が上手くなり、負けづ嫌いになりました。

背番号 19 大谷津 礼己(習志野サンデーズ)

【選抜大会への意気込み】

打席にたったら必ず塁に出る。
 ファーストまで全力で走りきる。
 マウンドにたったら必ず打者を打ち取る。
 全部三振という思いで投げる。
 ベンチでは声を人一倍出し、盛り上げる。
 最後の最後まであきらめずにいっしょうけんめい頑張る。
 一試合でも多く試合に出てチームの勝利に貢献する。

【選抜大会を終えて】

僕を選抜に選んでくださってありがとうございました。
 選抜メンバーに選ばれた仲間と練習したことがなかったので最初の頃は慣れずに困ってしまっていたので、この先どうなるか不安でした。
 仲間の守備や打撃などがすごくて、圧倒されましたが、いい意味で刺激になって僕も頑張ろうと思いました。
 練習に行くたびに仲間と話しをする機会が多くなり、練習に行くのが楽しくなりました。
 試合にもっと出たらもっと楽しかったと思いましたが、僕の力不足で仕方ないと思いました、ちょっと悔しい気持ちです、でもベンチでの声かけ裏方の仕事を自分なりにできたことはすごい良い経験をしたと家族にほめられました。

最後にマリスタジアムで試合ができたことと、優勝できたことが、嬉しかったです。

【質問の回答】

- Q1. 打ったり投げたり、公園で上級生が楽しそうにみえた。おじいちゃんが野球をしていたので小さいころからキャッチボールをしていてとても楽しい印象でした。
 Q2. 最初のころは訳わからず叱られたりして恐かったりしたけれど試合に初めて出て勝ったりしてとても楽しくて、自分が打つと気持ちよくて三振をとるととても気持ちがいすっきりして すごく楽しい印象でした。
 Q3. あいさつができるようになった、へんじができるようになった、ご飯が食べれるようになった、体が丈夫になった。
 Q4. たくさん増えました。
 Q5. プロ野球選手。
 Q6. 毎日牛乳を1L飲んでいる、バッティングセンターに週2回行っている、夜はストレッチをしている。
 Q7. 自分が選ばれると思っていなかったのびっくりしました。選ばれたからにはレギュラーになって優勝したいです。2年生から野球を続けてきてよかったと思いました。選んでいただいてありがとうございます。
 ☆ 野球を始めてから気持ちが強くなり、身体が丈夫になりました。選抜に選ばれてから練習は厳しいですが、とても楽しく野球の上手な仲間に刺激をうけています。良い環境をありがとうございます。よろしくお願いします。

背番号 20 西川 僚祐(薬円台リトルスター)

【選抜大会への意気込み】

船橋選抜での意気込みは、自分に求められている役目をきっちりこなすことです。

役目というのは、バッティングです、自分は長打力があるのでそれを活かし、守備では、それほど自身は、ありませんが全力でやりたいと思います。

チーム全員で優勝目指し頑張りたいです。

【選抜大会を終えて】

船橋選抜に選ばれて、強いチームで野球ができて楽しかったです。決勝では相手を0点に抑え、ぼくもバッティングで頑張りました。ドキドキした大会が終わり、チームに戻った時にちょっとだけさみしかったです。

【質問の回答】

- Q1. 楽しいスポーツだと思った。
 Q2. 入団前より、入団してからの方が野球をすきになった。
 Q3. 夜素振りをするようになった。
 Q4. はい。
 Q5. ホームラン30本以上。
 Q6. シャドウピッチング、素振り。
 Q7. 船橋はレベルがたかいので選ばれてうれしい。このつよいチームでがんばりたい。
 ☆ なぜか選抜のユニホームだけは、大事に飾ってます。好きで始めた野球なので、ユニホーム洗いは一つでも、自分でやるようにしています(させています)。明るく元気に、長く続けてほしいです。

介護員ベンチin母 岡田 祐美子(習志野台ワンパクス)

この度、選抜大会にて介護員としてベンチ入りさせていただきました。

選手たちは初戦からすぐリラックスしていて、笑顔も見られ、とても楽しそうにプレーしていました。他のどのチームよりも声が出ていて、とても盛り上がっていました。この盛り上がりは決勝戦まで続き、見事優勝。大喜びでベンチを飛び出していった選手たちの顔が忘れられません。これも、監督、コーチ、スタッフの皆様のお蔭です。

選手にとって、このチームの一員になれたこと、今大会の経験で得たことは今後の自信になるのではないかと思います。

また、父母の一体感も強く、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。親子ともに今後もお付き合いをさせて頂けたら幸いです。

このような素敵な出会いと経験の場を与えてくださいました、学童部の皆様をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

介護員ベンチin母 小林 弥生(緑台イーグルパワーズ)

20名の選手が集まり、練習、試合と見てきました。

大会では介護員としてベンチ入りさせて頂き、選手の表情やプレーを近くで感じる事が出来ました。

性格の違う子供達が集まって どんな感じで戦っていくのかと楽しみにしていました。

ベンチで選手の様子を見ると、今、自分が何をすべきかを考えて行動していたと思います。

ピッチャーの選手がピッチングを終えて、キャッチャーの選手に『ありがとうございます』とお礼を言い、不安げな顔をしていると、俺達を守るから心配ないよと声をかけ、その声かけに何度も心が熱くなり、親が『がんばれ！』と言うより、何倍も力になるんだと感じました。

優勝、できたのも、選手達を支えて下さいました、監督・コーチ・父母の方々のおかげだと思っています。

この大会で20名の選手に出会い、楽しませてくれて ありがとうございます と感謝しています。